

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	社会福祉法人つぐみ福祉会丸岡南中事業所
住 所	福井県坂井市丸岡町高瀬15-1-1
電話番号	0776-68-0761

事業所番号	1810900132
管理者名	尾岸 美奈子
対象年度	令和7年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

(活動場所)

①坂井市立丸岡南中学校厨房 ②坂井市立鳴鹿小学校厨房
③福井県芦原青年の家厨房 ④福井県立藤島高校厨房

(実施日程)

①年間 196日 ②年間 196日 ③年間 177日 ④年間 167日

(実施した生産活動・施設外就労の概要)

①及び②学校の給食の製造・提供 ③施設給食の製造・提供

④学校食堂の食事製造・提供

(利用者)

① 4名 ② 1名 ③ 1名 ④ 1名

<目的>

障がい者雇用の促進を図り、地域で生産活動を行い交流することで学校の生徒や施設利用者に障がいや障がい者に対する理解する機会を提供し啓発活動を行う。

(対象者へのメリット)地域で働く場所があり、地域交流の機会を得ることで見聞を広めることができる。

<成果>

(実施した結果)

年間通して学校給食や施設給食の提供ができた。

(得られた成果)

生徒や施設利用者と直接交流することでやりがいと達成感を得ることができた。

(課題点)近年、アレルギーをお持ちの方が増え、学校給食や施設においての対応が増す中、人材育成と事業継続計画に沿った運営、改善が必要。

<活動の様子>



連携先の企業等の意見または評価

本事業所には、日頃より安全で温かい給食づくりに真摯に取り組んでいただき、心より感謝申し上げます。小学校では通常の1献立での提供を安定的に実施していただいております。また、中学校においては2献立という負担の大きい業務にも関わらず、丁寧かつ確実に対応していただき、深く感謝しております。その結果、児童生徒からも「いつもおいしい」「安心して任せられる」と評判も良く満足しております。さらに、食物アレルギーへの対応についても敵切かつ細やかにご配慮いただき、学校給食の安全・安心の確保において大きな支えとなっています。

今後も、引き続き良好な連携のもと、協力してまいりたいと考えております。

連絡先企業名	坂井市 教育委員会 学校教育課	担当者名	長堂 智之 様
--------	-----------------	------	---------

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	社会福祉法人 つぐみ福祉会 丸岡南中事業所
住 所	福井県坂井市丸岡町高瀬15-11-1
電話番号	0776-68-0761

事業所番号	1810900132
管理者名	尾岸 美奈子
対象年度	令和7年度

(Ⅰ) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		80 点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満	○	
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(Ⅱ) 生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	60
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
		点
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		

(Ⅲ) 多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度		15 点
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		15 点
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）		点
（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点		

(Ⅳ) 支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		5 点
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		5 点
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	5	点
（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点		

(Ⅴ) 地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10 点
1事例以上ある場合：10点		

(Ⅵ) 経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0 点
期限内に提出していない場合：-50点		

(Ⅶ) 利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10 点
1事例以上ある場合：10点		

項目	点数	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
労働時間		5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
生産活動		-20点	-10点	20点	40点	50点	60点		
多様な働き方		0点	5点	15点					
支援力向上		0点	5点	15点					
地域連携活動		0点	10点						
経営改善計画		0点	-50点						
利用者の知識・能力向上		0点	10点						

合計

180

点 / 200点

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	社会福祉法人つぐみ福祉会丸岡南中事業所	事業所番号	1810900132
住 所	福井県坂井市丸岡町高瀬15-1-1	管理者名	尾岸 美奈子
電話番号	0776-68-0761	対象年度	令和7年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容> 活動場所: つぐみ福祉会 丸岡南中事業所 実施日程: 令和7年8月26日(火) 13:00~ 利用者数: 15名 「食品衛生講習会」 ・スライドでノロウイルス対策の説明 ・実演) 嘔吐物の適切な処理の仕方、方法	<活動の様子>   
<目的> ①ノロウイルス対策 ・特徴、症状、感染経路について ノロウイルス食中毒予防の4原則について ② 手洗いの重要性について ③嘔吐物の適切な処理の仕方、方法	
<成果> ○実施した結果・得られた成果 利用者一人一人が意識を持って、手洗いを徹底して行うようになってきた。 ○課題点 日常での体調管理に気をつける。作業室の衛生管理を徹底する。	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

今回の講習会では、嘔吐物処理の実習を踏まえて、ノロウイルス食中毒の4原則についてお話をさせて頂きました。 お一人、お一人が資料に目を通しながら、積極的に聞く姿勢を見せて頂き、全体の意識の高まりを感じることができました。また、有意義な時間を共有することができ、大変に嬉しく思います。本当にありがとうございました。	
連携先企業（担当者）	株式会社アルプ（木戸口様）

利用者からの意見・評価

○参加した利用者からの意見・評価 ・毎日体調に気をつける。不調になったら、必ず支援員に知らせる。 ・きれいにするという意識を待ちながら、作業をしないといけないと思った。

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

（Ⅰ）労働時間

前年度（5年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	人	利用者の1日の平均労働時間数	時間
-----------------------------	----	-------------------	---	----------------	----

（Ⅱ）生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（年度）

生産活動収入から経費を除いた額	円	利用者に支払った賃金総額	円	収支	円
-----------------	---	--------------	---	----	---

前々年度（年度）

生産活動収入から経費を除いた額	円	利用者に支払った賃金総額	円	収支	円
-----------------	---	--------------	---	----	---

前年度（年度）

生産活動収入から経費を除いた額	円	利用者に支払った賃金総額	円	収支	円
-----------------	---	--------------	---	----	---

（Ⅲ）多様な働き方

前年度（5年度）における取組（全体表「（Ⅲ）多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている	☒
------------------------------	-------------------------------------

②利用者を職員として登用する制度

②利用者を職員として登用する制度を定めている	☒
------------------------	-------------------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	☐
-------------------------------	--------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

④フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	☒
-------------------------	-------------------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

⑤短時間勤務に係る労働条件を定めている	☒
---------------------	-------------------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

⑥時差出勤制度に係る労働条件を定めている	☐
----------------------	--------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	☒
-------------------------------	-------------------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

⑧傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	☒
-----------------------	-------------------------------------

（Ⅳ）支援力向上

前年度（5年度）における取組（全体表「（Ⅳ）支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

①研修計画を策定している	☒
①外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	☒
※研修名 福井県強度行動障害支援者養成研修（基礎）	
研修講師 福井県知的障害者福祉協会	
実施日・受講者数 12月18、19日 100人	

②研修、学会等又は学会誌等において発表

②研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	☒
※研修、学会等名 丸岡南中学校	
実施日 5月15日	
※学会誌等名	
掲載日 月 日	
発表テーマ 共生社会の実現に向けた取り組み	

③視察・実習の実施又は受け入れ

③先進的事業者の視察・実習の実施している	☒
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	☒
※先進的事業者名 （社）たけふ福祉会 たけふ工場	
実施日/参加者数 月 日 5人	
※他の事業所名	
実施日/参加者数 月 日 人	

④販路拡大の商談会等への参加

④販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	☒
※商談会等名 セルブ商談会	
主催者名 福井県障害福祉課	
日時 月 日	
内容 商品の受注や受託作業の請負等の販路拡大を目的に商談会に参加した	

⑤職員の人事評価制度

⑤職員の人事評価制度を整備している	☒
⑤当該人事評価制度を周知している	☒
人事評価制度の制定日 H 30年 4月 1日	
人事評価制度の対象職員数 名	
うち昇給・昇格を行った者 名	
当該人事評価制度の周知方法 職員会議で周知	

⑥ピアサポーターの配置

⑥ピアサポーターを配置している	☐
⑥当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	☐
※配置期間 月 日～ 月 日	
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

⑦前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	☐
※評価を受けた日 月 日	
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	☐
※認証を受けた日 月 日	
規格等の内容	

（Ⅵ）経営改善計画

⑥指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。	☒
※受理日 年 月 日	

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。